

昭和53年度富士市職員を募集

申込受付期日10月1日～10月18日まで

富士市では、昭和53年度の職員を次の要領で募集します。

▶採用職種及び人員

・一般事務職員	15名
・保母職員（保育園）	21名
・保母職員（施設）	5名
・技術職員（土木）	1名
・技術職員（建築）	3名
・技術職員（電気）	2名
・消防職員	5名

▶受験資格

- ・昭和53年3月学校教育法による大学、短大又は高校を卒業見込みの者。（ただし、一般事務職員は昭和51年3月以降卒業した者を含む）
- ・技術職員については、それぞれの専門を専攻している者。

▶申込方法

受験申込書（人事課に用意してあ

ります）に記入して人事課（市庁舎8階）へ申込んでください。

▶申込受付期日

10月1日（土）から10月18日（火）まで。

▶試験予定日

10月23日（日）

▶問合せ先

企画調整部人事課（電話51-0123内線518番）

生活環境をよくするために 「緊急整備事業」を推進

1件について5万円以内で

住民の生活環境を良好な状態に保つため、地域住民から環境の整備、改善などについて要望があった場合これらの人々の内容および規模や緊急性を考慮して予算の範囲内で迅速に処理し、市民生活の安定をはかる目的として、ことしの5月1日から市役所2階の市民相談室に「生活環境緊急整備事業」の窓口を開設しています。開設以来、5ヶ月を経過しましたが、すでに46件を処理しており、住民からの要望の大半は、側溝の甲ブタ設置と道路舗装の一部補修などとなっています。この事業は、あくまでも小規模かつ緊急に処理を要する

ものとし、その経費（予算）は1件について5万円を限度としています。要望の受付は市民相談室（企画調



整部広報広聴課）で行っていますが、住民から要望を受けたときは、内容、規模などをつかむため、速やか

に現地を調査し、この事業に適合するか否かの内容を審査、適当と認めたときは、関係部課と必要な事項を協議し、市内業者に指定して工事を進めていくことになっています。

【写真・住民から要望のあった側溝の甲ブタ設置箇所】

あて名は正確に ハッキリ書く

吉原、富士郵便局では、番地がない、読みないなどで全国で毎日400万通もの迷子郵便があります。かならず郵便番号、あて名および差出人の住所、氏名をくわしく正確に書いてください。

気軽にお出かけを 「無料法律相談」へ

10月1日は「法の日」です。この法の日を中心にいろいろな行事が開かれます。裁判所、検察庁、弁護士会では、10月8日（土）午

前10時から午後3時まで市役所2階市民相談室で無料法律相談を開設します。

相談担当者は、富士、富士宮市

在住の弁護士と裁判所職員が当たり、また相談内容は、土地、建物、金銭の貸借、商事取引、交通事故、親子、相続などとなっています。

これらの問題で困っている方は、気軽に相談にお出かけください。